



# 福岡県居住者の「健康」に関する調査 【結果報告書】

2013年11月  
株式会社ジーコム 生活行動研究所

## 1. 調査方法

弊社アンケートモニター「コムネット」に対するインターネット調査

## 2. 調査対象

福岡県在住の20歳以上の男女

## 3. 調査時期

平成25年5月21日(火)～5月27日(月)

## 4. 調査規模

700サンプル

### 【標本構成】

■性	件数	構成比(%)
男性	350	50.0
女性	350	50.0
全体	700	100.0

■年代	件数	構成比(%)
20代	140	20.0
30代	140	20.0
40代	140	20.0
50代	140	20.0
60代	140	20.0
全体	700	100.0

■ライフステージ	件数	構成比(%)
未婚	197	28.1
既婚・子供なし	85	12.1
既婚・小学生以下の子供	158	22.6
既婚・中学生以上の子供	110	15.7
子育て終了	150	21.4
全体	700	100.0

■居住地	件数	構成比(%)
福岡市	372	53.1
福岡市以外の都市圏	146	20.9
その他の福岡県	182	25.8
全体	700	100.0

■職業	件数	構成比(%)
会社員	216	30.9
公務員	24	3.4
団体職員	10	1.4
会社役員	16	2.3
派遣社員・契約社員	45	6.4
商工自営	33	4.7
農林漁業	2	0.3
自営手伝い	7	1.0
自由業(医者・弁護士など)	16	2.3
学生	22	3.1
パート・アルバイト	78	11.1
専業主婦(主夫)	170	24.3
無職	60	8.6
その他	1	0.1
全体	700	100.0

### 【報告書の見方】

- 本文及び図中に示した調査結果の数値は小数点以下第2位を四捨五入しているため、全項目の回答比率の合計が100.0%とならない場合や合計値に誤差が生じる場合がある。
- 複数の回答を求めた質問では、回答比率の合計が100.0%を超えることがある。
- 報告書中の図表では、コンピューター入力の都合上、回答選択肢の表現を短縮している場合がある。

## 健康不安に性差はないが、「健康・医療」情報への関心が強いのは女性。

「自分の健康に不安がある」という質問に対して、「そう思う」と回答した割合は15.3%、「ややそう思う」は35.0%で、これらを合わせた健康不安実感層は50.3%である。一方、普段興味を持っている情報で、「健康・医療」を挙げた割合は36.3%、「美容」は23.0%であった。

### <性別>

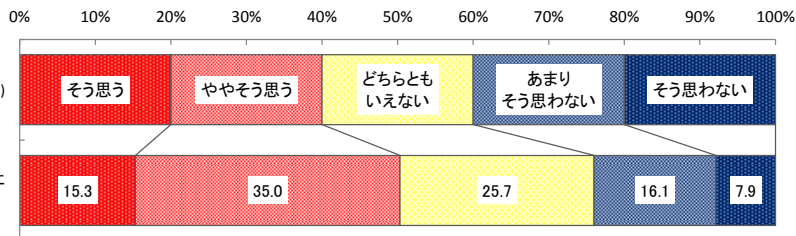
・健康不安について大きな違いは見られないが、普段興味を持っている情報では「健康・医療」「美容」とも女性のほうが割合が高い。

### <性年代別>

・「自分の健康に不安がある」の実感層の割合は男性40代・男性50代が他に比べて高い。

・普段興味を持っている情報では、「健康・医療」の割合が男女とも年代が上がるにつれて高くなっているが、「美容」の割合は年代が低い層ほど高くなっている。

### ◆自分の健康に不安がある【単一回答】



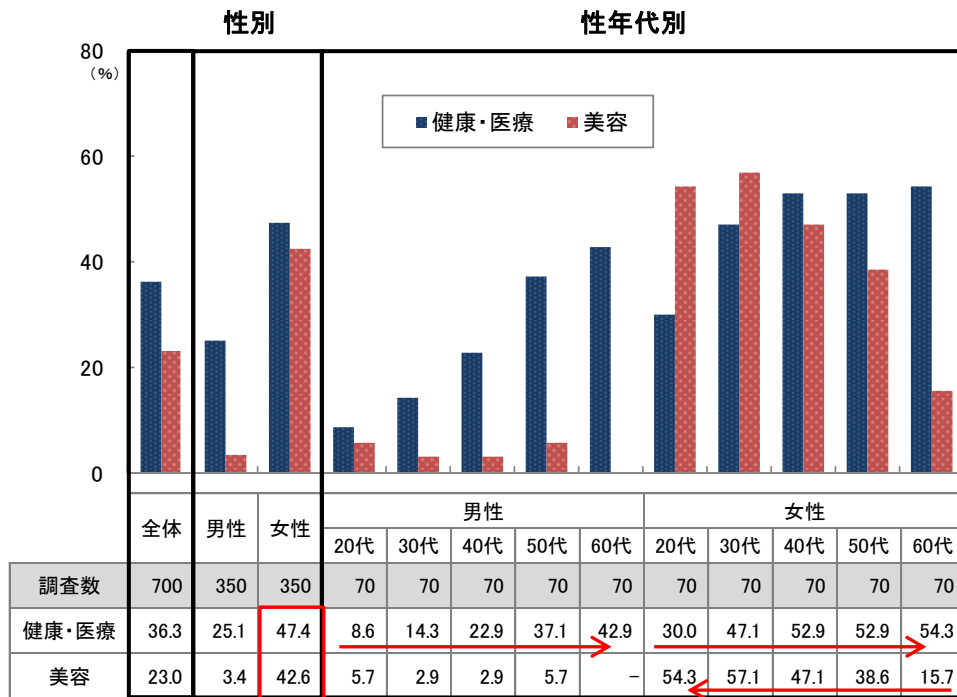
凡例 (n=700)

自分の健康に不安がある

【%】

		調査数	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	わなあまりそう思	そう思わない	実感層	非実感層	
全体		700	15.3	35.0	25.7	16.1	7.9	50.3	24.0	
性別	男性	350	17.1	34.6	24.9	15.4	8.0	51.7	23.4	
	女性	350	13.4	35.4	26.6	16.9	7.7	48.9	24.6	
性年代別	男性	20代	70	12.9	25.7	32.9	21.4	7.1	38.6	28.6
		30代	70	15.7	35.7	24.3	12.9	11.4	51.4	24.3
		40代	70	15.7	48.6	17.1	12.9	5.7	64.3	18.6
		50代	70	24.3	34.3	25.7	10.0	5.7	58.6	15.7
		60代	70	17.1	28.6	24.3	20.0	10.0	45.7	30.0
	女性	20代	70	15.7	34.3	25.7	11.4	12.9	50.0	24.3
		30代	70	12.9	37.1	27.1	17.1	5.7	50.0	22.9
		40代	70	12.9	32.9	28.6	18.6	7.1	45.7	25.7
		50代	70	12.9	40.0	25.7	17.1	4.3	52.9	21.4
		60代	70	12.9	32.9	25.7	20.0	8.6	45.7	28.6

### ◆健康・医療情報及び美容情報に対する関心度【複数回答】



\* 実感層＝「そう思う」と「ややそう思う」の合計値、非実感層＝「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計値。

健康関連の支出意欲は女性のほうが強く、女性20代と60代はその傾向が強い。

「健康に使うお金は惜しまないほうだ」という質問に対して、「そう思う」と回答した割合は7.4%、「ややそう思う」の割合は23.4%で、これらを合わせた肯定層は30.9%である。

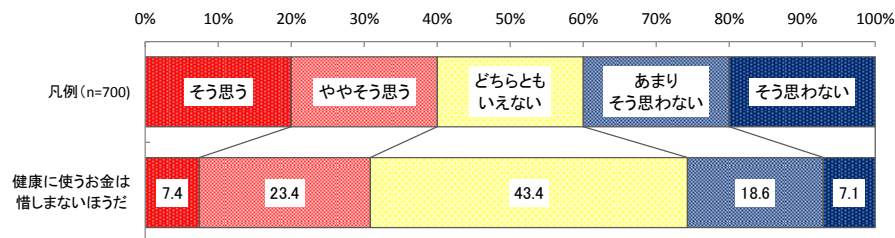
<性別>

・女性は男性に比べて肯定層の割合がやや高い。

<性年代別>

・女性20代と女性60代は肯定層の割合がやや高い。

◆健康に使うお金は惜しまないほうだ【単一回答】



		調査数	そう思う	ややそう思う	どちらともいえない	あまりそう思わない	そう思わない	肯定層	否定層	
全体		700	7.4	23.4	43.4	18.6	7.1	30.9	25.7	
性別	男性	350	8.6	18.0	46.0	18.0	9.4	26.6	27.4	
	女性	350	6.3	28.9	40.9	19.1	4.9	35.1	24.0	
性年代別	男性	20代	70	5.7	18.6	40.0	18.6	17.1	24.3	35.7
		30代	70	10.0	20.0	41.4	22.9	5.7	30.0	28.6
		40代	70	7.1	14.3	60.0	17.1	1.4	21.4	18.6
		50代	70	11.4	21.4	40.0	17.1	10.0	32.9	27.1
		60代	70	8.6	15.7	48.6	14.3	12.9	24.3	27.1
	女性	20代	70	7.1	31.4	30.0	25.7	5.7	38.6	31.4
		30代	70	7.1	25.7	40.0	20.0	7.1	32.9	27.1
		40代	70	4.3	27.1	37.1	25.7	5.7	31.4	31.4
		50代	70	4.3	28.6	48.6	15.7	2.9	32.9	18.6
		60代	70	8.6	31.4	48.6	8.6	2.9	40.0	11.4

\* 肯定層＝「そう思う」と「ややそう思う」の合計値、  
否定層＝「そう思わない」と「あまりそう思わない」の合計値。

女性は男性に比べて健康に関する食意識が高く、年代が上がるにつれてその傾向が強くなる。

食生活では、「健康に気をつけた食事をしている」の割合は43.7%、「朝食は必ず食べる」が74.4%である。

<性別>

•すべての項目で女性は男性に比べて割合が高く、「健康に気をつけた食事をしている」「健康や美容に効果のある食品をよく利用する」ではその差が大きい。

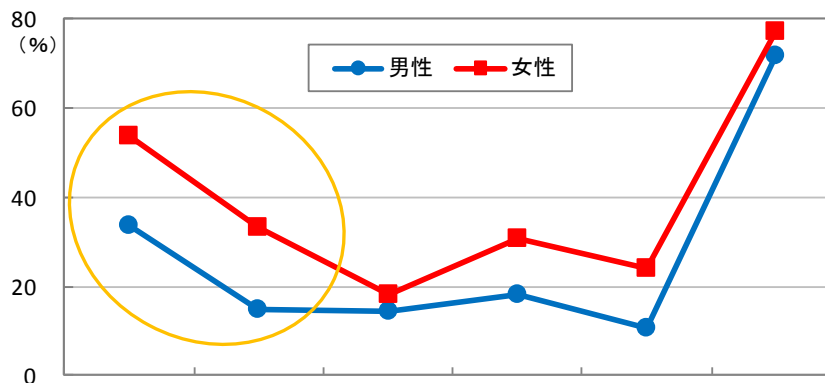
<性年代別>

•男女とも50・60代で「朝食は必ず食べる」の割合が高い。また、年代が上がるにつれて「健康に気をつけた食事をしている」「朝食は必ず食べる」の割合が高くなっている。

<健康不安別>

•健康不安別にみると、健康不安非実感層は「健康に気をつけた食事をしている」の割合が高い。

◆健康と食生活に関する意識【複数回答】



調査数	健康に気をつけた食事をする	健康や美容に効果のある食品をよく利用する	健康や美容に効果のある製品をよく利用する	低カロリー・低脂肪食品を選ぶ	オーガニック食品を選ぶ	朝食は必ず食べる	
全体	700	43.7	24.1	16.1	24.4	17.3	74.4
性別							
男性	350	33.7	14.9	14.3	18.0	10.6	71.7
女性	350	53.7	33.4	18.0	30.9	24.0	77.1

◆健康と食生活に関する意識【複数回答】

								【%】	
		調査数	健康に気をつけた食事をして	健康や美容に効果のある食品をよく利用する	健康ドリンクやサプリメントをよく利用する	低カロリー・低脂肪の食品を選ぶことが多い	オーガニック、無添加の食品を選ぶことが多い	朝食は必ず食べる	
全体		700	43.7	24.1	16.1	24.4	17.3	74.4	
性年代別	男性	20代	70	17.1	8.6	11.4	8.6	7.1	47.1
		30代	70	34.3	12.9	11.4	12.9	5.7	68.6
		40代	70	27.1	11.4	12.9	20.0	15.7	70.0
		50代	70	41.4	21.4	17.1	21.4	11.4	87.1
		60代	70	48.6	20.0	18.6	27.1	12.9	85.7
		全体	700	43.7	24.1	16.1	24.4	17.3	74.4
	女性	20代	70	42.9	32.9	17.1	32.9	20.0	67.1
		30代	70	51.4	27.1	14.3	27.1	24.3	74.3
		40代	70	52.9	35.7	22.9	25.7	25.7	72.9
		50代	70	57.1	34.3	15.7	37.1	18.6	84.3
		60代	70	64.3	37.1	20.0	31.4	31.4	87.1
		全体	700	43.7	24.1	16.1	24.4	17.3	74.4
健康不安別	実感層	352	42.6	25.3	19.3	30.4	16.8	73.3	
	非実感層	168	53.6	26.2	10.7	21.4	20.8	78.6	

健康行動は「菜食」「人間ドッグ」「減塩」が上位で、男女とも60代は全体的に実践率が高い。しかし、健康不安と健康行動の相関は低い。

健康行動の実践状況は、「できるだけ菜食を心がけている」の割合が38.6%で最も高く、次いで「年に一度は健康診断や人間ドッグを受けている」37.4%、「できるだけ塩分を控えた食事をしている」33.3%の順である。

<性別>

・男性は女性に比べて「ジョギングやウォーキングを継続的にしている」、女性は男性に比べて「できるだけ菜食を心がけている」「できるだけ塩分を控えた食事をしている」「できるだけ揚げ物の食事を控えている」「食品購入時にはカロリーを確認している」「ヨガ、体操を継続的にしている」の割合が高い。

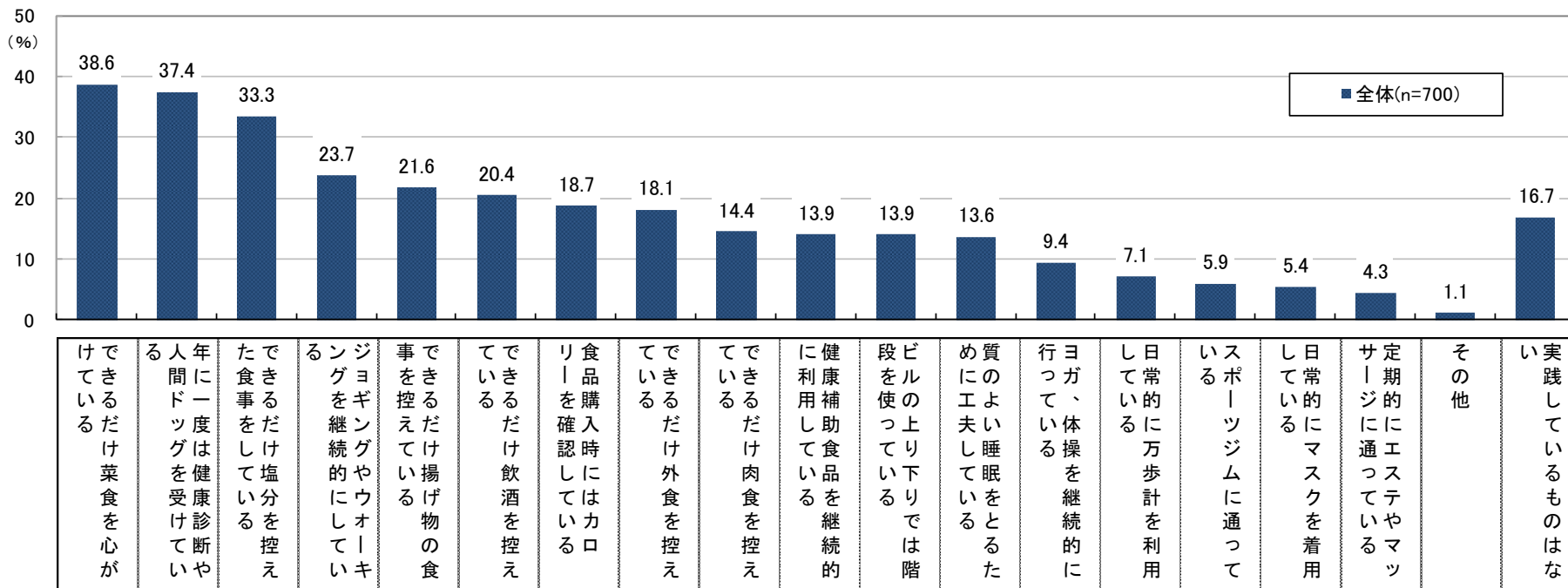
<性年代別>

・性年代別にみると、男女とも60代は全体的に実践率の高い項目が多い。また、男性40代で「ビルの上り下りでは階段を使っている」、女性20代で「食品購入時にはカロリーを確認している」、女性30代で「できるだけ飲酒を控えている」、女性40代で「できるだけ外食を控えている」などの割合が高くなっている。

<健康不安別>

・大きな違いは見られない。

◆健康行動の実践状況【複数回答】



# 4. 健康行動の実践状況

◆健康行動の実践状況【複数回答】

		調査数	できるだけ野菜を心がけている	年に一度は健康診断や人間ドッグを受けている	できるだけ塩分を控えた食事をしている	ジョギングやウォーキングを継続的にしている	できるだけ揚げ物の食事を控えている	できるだけ飲酒を控えている	食品購入時にはカロリーを確認している	できるだけ外食を控えている	できるだけ肉食を控えている	健康補助食品を継続的に利用している	ビルの上り下りでは階段を使っている	質のよい睡眠をとるために工夫している	ヨガ、体操を継続的にしている	日常的に万歩計を利用している	スポーツジムに通っている	日常的にマスクを着用している	定期的にエステやマッサージに通っている	その他	実践しているものはない	
全体		700	38.6	37.4	33.3	23.7	21.6	20.4	18.7	18.1	14.4	13.9	13.9	13.6	9.4	7.1	5.9	5.4	4.3	1.1	16.7	
性別	男性	350	32.3	33.7	27.1	29.4	15.4	18.3	13.7	15.1	14.9	10.0	15.1	11.1	2.6	8.3	6.9	5.1	2.3	0.6	20.0	
	女性	350	44.9	41.1	39.4	18.0	27.7	22.6	23.7	21.1	14.0	17.7	12.6	16.0	16.3	6.0	4.9	5.7	6.3	1.7	13.4	
性年代別	男性	20代	70	20.0	8.6	10.0	20.0	4.3	14.3	10.0	10.0	7.1	10.0	10.0	11.4	4.3	5.7	5.7	-	-	-	38.6
		30代	70	24.3	30.0	20.0	34.3	12.9	18.6	10.0	10.0	11.4	4.3	8.6	5.7	2.9	4.3	10.0	7.1	4.3	-	18.6
		40代	70	35.7	37.1	27.1	22.9	17.1	15.7	20.0	14.3	8.6	10.0	25.7	17.1	4.3	5.7	10.0	5.7	5.7	-	18.6
		50代	70	25.7	40.0	31.4	34.3	21.4	24.3	18.6	20.0	18.6	12.9	15.7	10.0	1.4	11.4	4.3	4.3	1.4	2.9	14.3
		60代	70	55.7	52.9	47.1	35.7	21.4	18.6	10.0	21.4	28.6	12.9	15.7	11.4	2.9	15.7	4.3	2.9	-	-	10.0
	女性	20代	70	45.7	22.9	31.4	12.9	18.6	20.0	30.0	18.6	12.9	10.0	10.0	14.3	14.3	1.4	2.9	5.7	7.1	-	21.4
		30代	70	42.9	25.7	24.3	22.9	22.9	31.4	21.4	20.0	10.0	14.3	12.9	18.6	17.1	4.3	2.9	2.9	8.6	2.9	14.3
		40代	70	45.7	51.4	35.7	17.1	22.9	21.4	20.0	31.4	15.7	17.1	14.3	10.0	17.1	5.7	2.9	10.0	2.9	-	14.3
		50代	70	41.4	51.4	47.1	11.4	37.1	17.1	24.3	17.1	12.9	22.9	11.4	17.1	15.7	8.6	5.7	4.3	10.0	4.3	8.6
		60代	70	48.6	54.3	58.6	25.7	37.1	22.9	22.9	18.6	18.6	24.3	14.3	20.0	17.1	10.0	10.0	5.7	2.9	1.4	8.6
健康不安別	実感層	352	37.5	40.9	34.1	23.9	23.0	21.9	20.7	19.3	15.9	16.5	13.9	13.4	10.5	9.1	6.8	5.1	5.4	2.0	14.2	
	非実感層	168	40.5	38.7	37.5	26.8	18.5	22.0	16.7	19.6	12.5	10.1	16.7	16.7	10.1	6.5	6.0	4.8	4.8	0.6	15.5	



発行元：株式会社ジーコム 生活行動研究所

福岡市博多区古門戸町2番4号 KSコモンドビル4F

TEL 092-283-2085

FAX 092-262-6110

URL : <http://www.gcom-net.co.jp/>

E-mail : [info@gcom-net.co.jp](mailto:info@gcom-net.co.jp)